

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成31年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
春日部市	下水道事業	公共下水	—

実施状況

抜本的な改革の取組							
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				現行の経営体制を継続
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
							○

抜本的な改革の取組状況

取組事項	事業廃止		
実施済		(全部と一部の別)	(実施(予定)時期)
実施予定	→	全部廃止	一部廃止
検討中		(取組の概要)	(検討状況・課題)
		(簡易水道事業の場合) 水道事業又は簡易水道事業との統合	平成 年 月 日
		(病院事業の場合) 診療所への移行	

取組事項	民営化・民間譲渡		
実施済		(全部と一部の別)	(実施(予定)時期)
実施予定	→	全部民営化・全部民間譲渡	一部民営化・一部民間譲渡
検討中		(取組の概要)	(検討状況・課題)
			平成 年 月 日

取組事項		(水道事業)広域化等							
実施済		(実施類型) <table border="1"> <tr> <td>事業統合</td> <td>施設の共同設置</td> </tr> <tr> <td>施設管理の共同化</td> <td>管理の一体化</td> </tr> </table>		事業統合	施設の共同設置	施設管理の共同化	管理の一体化	(取組の概要及び効果) 	(実施(予定)時期) 平成 年 月 日
事業統合	施設の共同設置								
施設管理の共同化	管理の一体化								
実施予定		(取組の概要) 		(検討状況・課題) 					
検討中		(取組の概要) 		(検討状況・課題) 					

取組事項		(下水道事業)広域化等							
実施済		(実施類型) <table border="1"> <tr> <td>汚水処理施設の統廃合</td> <td>汚泥処理の共同化</td> </tr> <tr> <td>維持管理・事務の共同化</td> <td>最適な汚水処理施設の選択(最適化)</td> </tr> </table>		汚水処理施設の統廃合	汚泥処理の共同化	維持管理・事務の共同化	最適な汚水処理施設の選択(最適化)	(取組の概要及び効果) 	(実施(予定)時期) 平成 年 月 日
汚水処理施設の統廃合	汚泥処理の共同化								
維持管理・事務の共同化	最適な汚水処理施設の選択(最適化)								
実施予定		(取組の概要) 		(検討状況・課題) 					
検討中		(取組の概要) 		(検討状況・課題) 					

取組事項		(上下水道事業以外)広域化等		
実施済		(取組の概要及び効果) 	(実施(予定)時期) 平成 年 月 日	
実施予定		(取組の概要) 	(検討状況・課題) 	
検討中		(取組の概要) 	(検討状況・課題) 	

取組事項		民間活用(指定管理者制度)						
実施済		(取組の概要及び効果) 	(方式) <table border="1"> <tr> <td>代行制</td> <td>利用料金制</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table>	代行制	利用料金制			(実施(予定)時期) 平成 年 月 日
代行制	利用料金制							
実施予定		(取組の概要) 	(検討状況・課題) 					
検討中		(取組の概要) 	(検討状況・課題) 					

取組事項		民間活用(包括的民間委託)				
実施済		(取組の概要及び効果)	((実施済のみ)性能発注内容)	(実施(予定)時期)		
実施予定				平成		
検討中		(取組の概要)	(検討状況・課題)			

取組事項		民間活用(PPP/PFI方式の活用)							
実施済		(取組の概要及び効果)	(方式)		(導入・契約(予定)時期)				
実施予定			BTO方式		公共施設等運営権方式(コンセッション方式)	平成			
検討中		(取組の概要)	BOO方式		その他	年	月	日	
			DB方式						
			DBO方式						
			(検討状況・課題)						

取組事項		民間活用(地方独立行政法人への移行)					
実施済		(取組の概要及び効果)	(公務員型と非公務員型の別)		(実施(予定)時期)		
実施予定			公務員型	非公務員型	平成		
検討中		(取組の概要)	(検討状況・課題)				

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

(現行の経営体制・手法を継続する理由)		(左記で「⑦その他」となっている場合の詳細) 他事業体の動向を踏まえ、現状維持も含めて、いずれの経営体制・手法が当市にとって最もメリットがあるのかを見定める必要があり、現時点では時期尚早と考えるため。
・	③抜本的な改革の方向性について検討の前段階にあるため	
・	⑦その他	
・	0	
(今後の経営改革の方向性等)		
当市は、流域下水道に接続しており、県主導であれば広域化等を図ることができると思われる。		